

滝野川病院

医療相談室



相談受付時間

午前 9：00～12：00

午後 1：00～ 4：00

土曜日は、12：00まで

予約制となっておりますので事前に
電話予約をしてください

相談の内容は相談者様のご了解なく
他に漏れることはありません

医療相談室 直通 TEL・FAX

03 (5394) 5558

滝野川病院 広報誌

和
(なごみ)

第11号

平成21年3月

社会福祉法人 新栄会
滝野川病院

〒114-0023
東京都北区滝野川2丁目32番12号

TEL 03-3910-6336(代表)
FAX 03-3910-6745

ホームページ <http://www.takinogawa-hp.or.jp/>
e-mail takinona@cello.ocn.ne.jp

お知らせ

無料健康講座について

社会福祉法人新栄会 滝野川病院は社会福祉を標榜し、皆様の為に存在し、皆様と共に歩む事を第一義とした病院です。

又、当院では、地域病院として、地元の皆様、お一人お一人に喜んでいただける病院をめざしています。

その一環として平成 20 年度から、地域の皆様を対象とした無料健康講座を開催する事にいたしました。

無料健康講座の開催について

平成 20 年度の後半から、先ず、耳鼻科・青木先生の耳鳴り、難聴など耳鼻咽喉科領域の 5 シリーズの講演が行なわれ、多くの方々に喜んで貰えました。

平成 21 年度は当院の風間院長による、2 回シリーズの「加齢と認知症」の講演が行われました。(2 月、3 月)

又、4 月には当院の高田副院長による、5 月にも 工藤内科 医長による健康講座が行われる予定です。

皆様の健康に少しでもお役に立てる様に願っております。

どうぞ皆様、お誘いあわせて聞きにいらして下さい。

花粉症と風邪の違い

春先は花粉症の最盛期です。

花粉症はしばしば、風邪と症状をまちがえられます。

風邪がいつまでも治らないと思っていたら花粉症だったと

言う事も多いのです。

花粉症は花粉が原因で起こるアレルギーで遺伝的な体質に基づき、生活環境にも影響されます。

花粉症の 4 大症状

くしゃみ、鼻水、鼻づまり、眼のかゆみが花粉症の 4 大症状です。

くしゃみ、鼻水が発作的に現れ、続いて、鼻づまりが起こります。

これらの症状は風邪と似ていますが、以下の様な違いがあります。

花粉症	風邪
眼と鼻のかゆみ	鼻の乾いた感じ
水性の鼻汁	粘性、膿性の鼻汁
喉のかゆみ、痛み	唾を飲み込む時の喉の痛み
発熱無し	しばしば発熱あり
例年、決まった季節に起き、 季節中続く	季節不定、1~2 週間で治る

緑内障にご注意

現在、日本では40歳以上の人の内、緑内障の患者さんは20人に一人といわれています。

あなたは緑内障を理解されていますか？

緑内障は何らかの原因で視神経が障害され、視野（見える範囲）が狭くなる病気で、眼圧の上昇が原因の一つといわれています。

眼の中には血液の代わりとなって栄養などを運ぶ、房水と呼ばれる液体がながれています。

眼の形状はこの房水の圧力によって保たれています。

これを眼圧と言います。

緑内障の症状

一般的に緑内障では自覚症状が殆ど無く、知らない内に病気が進行していることが多くあります。

視神経の障害はゆっくりと起こり、視野も少しずつ、狭くなっていく為に眼に異常を感じることは殆どありません。

全国で200万人とすいていされている緑内障患者さんの内、80%の人達が自身では緑内障に気付いていない潜在患者であると言われていています。

早期発見・早期治療

多くの場合自覚症状の無い緑内障に対して、最も重要な事は早期発見・早期治療です。

一度傷害された視神経を元に戻す方法はなく、病気の進行をくい止める事が目標となります。

従って出来るだけ早期に緑内障発見し、治療を開始することが大切です。

緑内障の検査には眼圧検査、眼底検査、視野検査などがあります。

少なくとも1年に1回は定期健診を受けるといいといわれています。

治療法として、レーザー治療、手術などの方法がありますが、点眼薬などの薬物療法も行われています。

点眼薬の段々開発されていろいろな種類の物が発売されています。

先生の指示通り、毎日きちんと点眼を続ける事が大切です。

今回のトピックス

個人情報保護委員会勉強会

- 個人情報にかんする勉強会が職員を対象に行われました。
- 患者様の個人情報を守る為に大勢の職員が出席しました。
- 3月26日（木）4：45pm～

ひな祭り院内でのイベントメニュー

- 3月3日のひな祭りにちなんで、イベントメニューが栄養科から提供されました。
- 当日は、まだまだ寒い冬の1日でしたが、ひな祭りに相応しい、きれいなちらし寿司や、イチゴのケーキなどが食卓に並び、皆様に喜ばれていました。
- 春ももうすぐです。

院内での無料健康講座の開催

- 3月28日（土）の午後1時から、前月に引き続いて、院長先生の健康講座が開催されました。多くの地元の方々が見えてくださり、真剣に講義を聞かれました。



-加齢と認知症- その理解と付き合い方

その1：認知症への理解

滝野川病院市民講座
平成21年2月28日
院長 風間睦美

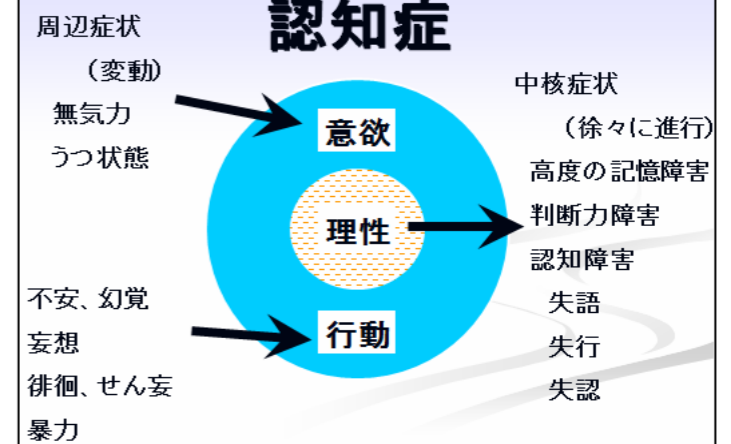
認知症の進行

物忘れ	
ひどい物忘れ	記憶障害 失計算
自立困難	失行 失見当識
問題行動	幻覚 妄想 徘徊 せん妄 暴言・暴力
痴呆	失禁 高度認知障害 寝たきり

老人の生き方(1)

Young-old (75歳位まで)
まだまだやれるという自負
引退後も積極的に生きよう
職業・体験を活かす
世話役、ボランティア
プライド高い
怒りやすい、頑固爺

認知症



老人の生き方(2)

Old-old (80歳以降)
老いを知り周囲に順応しようとする
依存による安住、安心を求める
老いては子に従え(状況に任せる)
夫婦寄り添う、好々爺

拠り所を失うと
生きがいの喪失
寂寥感、無用感
うつ状態、妄想

老人の生きがいを保つために

- 1) なじみ(日常の触れ合い)の人間関係を
家族が一番
入居生活ではテーブルメイト(仲良し)
- 2) 介護者の心得
目線の高さでの会話
スキンシップ

加齢に伴って 持っていたものが失われていく

1. 人間関係の喪失
子供が離れていく
夫、妻、血縁者の死亡
2. 生活能力の喪失
収入の減少
記憶、体力の低下

在宅サービスを利用しよう

1. 訪問介護
2. 訪問看護
3. 訪問リハビリ
4. 訪問入浴介護
5. デイサービス
6. デイケア
7. ショートステイ
8. 福祉用具購入・貸与
9. 住居改修
10. 居宅介護支援事業
11. グループホーム
12. ケアハウス(延滞型入ホーム)